

新モビリティサービス
推進事業

参加者 収支が赤字であるのに、なぜバスを追加購入するのか。

議員 赤字なのは松田町から委託している事業者です。となると民間なので、赤字が続くと、撤退も考えられます。現在の4台は全部リースで民間



生涯学習センター展示ホール

事業が借りているバスのため、撤退するとバスも何にもなくなってしまう、松田町としても何にもできなくなってしまうので、松田町が4台のうち2台を購入するという考え方は、バスが2台増えるのではなく、いつ事業者が撤退してもものごとを続けられるように購入するという趣旨です。

松田会場

生涯学習センター

参加者 かなり大きな値上げでしたが、今後どうしていくのか。

議員 再度議会として町側に減免率を再検討するよう要望しています。

参加者 大雨だと雨漏りするようなので、町側とよく話し合ってもらいたい。

議員 承知しました。

参加者 大ホールの料金が近隣に比べて高くなっているが、どうなっているのか。

議員 従来は使えば使うほど、マイナスになっている状況でした。赤字をどうにかすれば、他の住民サービスをすることが出来るので、その効果を元に判断しました。

参加者 登録団体が87.5%の減免で収益が悪くなると思うが。

議員 減免はしています。従来よりも値上げし

ています。

参加者 値上げによる影響は。

議員 新料金は7月からですが、値上げにより使用者が減っているのとことです。ただ、持続可能な施設にするために審議し、30年ぶりの値上げで、登録団体として利用している町民には迷惑がそれほどかからない、そして登録団体以外の方から徴収するような方向性で決定しました。

寄りやま運動広場

人工芝新設工事

参加者 予算は確定か。

議員 確定です。

参加者 人工芝化はやる意味があるのか。

議員 寄の活性化としての議論し、意味のあるものとして理解しています。

参加者 狭いと聞いているが、何に使うのか。

議員 子ども用のサッカー場としては2面、大人のサッカー場として1面。他には地域の活性化

に資することに利用できません。

参加者 人工芝費用の回収はできるのか。

議員 グラウンドだけでは費用回収は出来ませんが、寄の活性化につながるのと認識をもっています。議会としても人工芝化で終わりということではなく、継続して投資するよう要望しました。

参加者 環境負荷の部分はどうなったのか。

議員 流出物については、1mmまでを除去できるフィルターをしっかりと付け、そして更に不織布フィルターを付けて、環境に最大の配慮をする仕様にしました。また、PFASも含めて、今後定期的に検査することで水質のチェックを行っていきます。

参加者 長いスパンでチェックしてもらいたい。

議員 来年の9月決算時にチェックすることが出来るため、今後も継続して見ていきます。

新松田駅北口周辺
再開発事業

参加者 再開発組合は設立しているのか。

議員 現在は、地権者が集まった準備組合の段階です。再開発組合は都市計画決定が認可されたあとに、松田町やコンサルタントが手伝って設立されます。

参加者 大坂屋までの道幅が12mになるのか。

議員 その予定です。

参加者 原案の発表は行っただけか。

議員 7月11日に事業説明会がありました。未確定部分が多かったため、県に提出する前に確定案を住民に説明するよう要望しています。

いただいたご意見は、町民の皆様の貴重なお考えとして真摯に受け止め、町政に反映するよう努めてまいります。